

# 2015年度第1四半期決算説明会

積水化学工業株式会社  
 経営戦略部長  
 取締役 執行役員 平居 義幸

2015年7月30日

(億円)

	2014年度 1Q	2015年度 1Q	増減
売上高	2,559	2,412	-147
営業利益	159	84	-75
経常利益	159	100	-59
親会社株主に帰属する 四半期純利益	82	126	+43

- ◆ 各カンパニーとも、1Q売上・営業利益はほぼ計画通り進捗
- ◆ 株式売却益計上により、当期純利益は大幅増

(億円)

	2014年度 1Q		2015年度 1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	904	118	947	117	+43	0
住宅	1,167	76	942	3	-225	-73
環境LL	449	-28	489	-23	+40	+5
その他	83	-6	81	-11	-2	-5
消去又は 全社	-44	-1	-47	-2	-3	-1
合計	2,559	159	2,412	84	-147	-75

**高機能P** エレクトロニクス分野需要低迷も、他分野が順調に伸長し、前年並みの高い水準を確保

**住宅** 期初受注残大幅減少(前年比-12%)により減収減益も、1Qは計画通り黒字を確保

**環境LL** 増収増益。塩ビ製品の流通在庫ダブつき感解消、収益体質強化策も徐々に浸透

SEKISUI CHEMICAL GROUP

-2-

(億円)

	2014年度 上期		2015年度 上期見通し		増減		2015年度 上期期初計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	1,823	222	1,960	245	+137	+23	1,960	245
住宅	2,493	207	2,350	155	-143	-52	2,430	170
環境LL	1,064	2	1,100	2	+36	0	1,100	2
その他	180	-9	180	-25	0	-16	180	-25
消去又は 全社	-101	-4	-140	-7	-39	-3	-140	-7
合計	5,459	418	5,450	370	-9	-48	5,530	385

\* 為替レート的前提: ¥119/US\$, ¥134/€

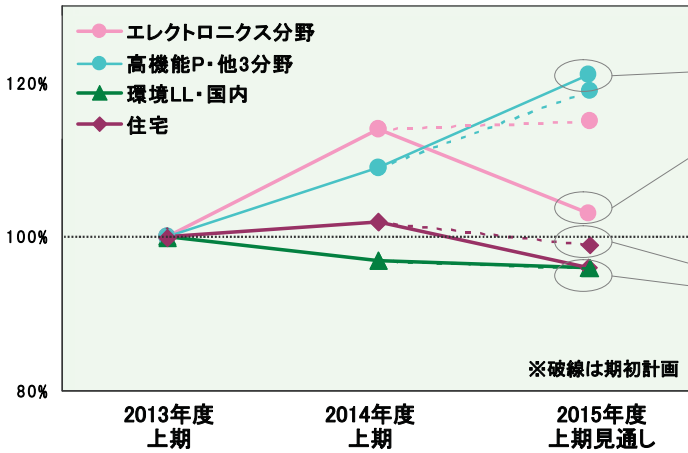
◆ 4、5月度の新築住宅受注不振をふまえ、住宅カンパニー 売上・利益計画を下方修正

SEKISUI CHEMICAL GROUP

-3-

事業・分野	上期の事業環境	
	グローバル	国内
エレクトロニクス	中国スマホ向け需要低迷、2Qはボトムアウト見込むも回復状況は不透明	
車輜・輸送	米州好調、中国では高機能品需要拡大	
住インフラ材	中東・アジア向け需要拡大	
ライフサイエンス	中国を中心に新興国で検査需要拡大	
住宅		2014年度下期から、緩やかな改善基調
水インフラ		需要は回復トレンドも、回復速度は想定よりやや遅い

### 主要事業の売上高推移 (2013年度上期BM)と計画差異要因



#### グローバル

- ・エレクトロニクス分野の需要低迷
- ・高機能P・他戦略分野は順調に伸長

#### 国内

- ・4、5月度の新築住宅受注不振をふまえ、売上棟数計画を下方修正
- ・住環境事業は計画通り進捗
- ・環境LL・国内は計画通り進捗

### 【2015年度重点実施事項】

- ◆ 次の消費増税を見据えた変革に着手
  - グローバル: 高機能製品中心に数量・構成拡大
  - 国内: スtock・新分野開拓とコスト競争力強化
  - 新事業・新製品の育成加速
  - 環境LL・ポートフォリオ改革を断行

#### 戦略投資

- ・中間膜・メキシコ工場生産能力拡大(2017年度下期稼働)
- ・米国航空機向けシート新工場設立(2016年6月稼働)

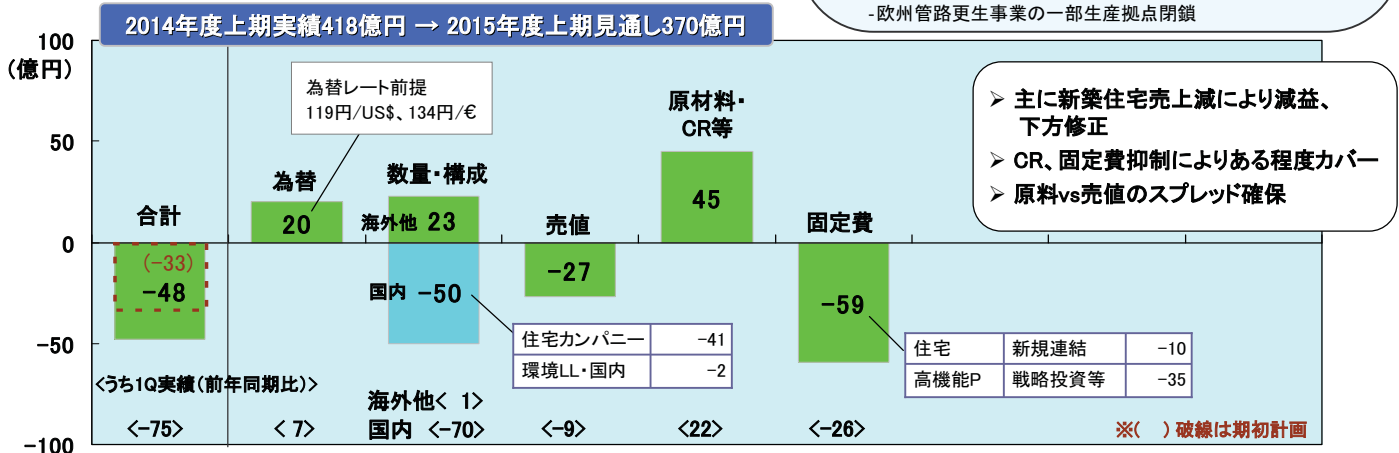
#### 新事業・新製品

- ・「フィルム型リチウムイオン電池」開発・生産体制強化
- エナックス社株式一部取得
- ・スマートハウス系商品・商材強化(新築住宅、リフォーム)

#### 環境LL・ポートフォリオ改革

- ・製品・顧客別利益管理の強化進む
- ・海外事業の抜本的構造改革に着手
- 欧州管路更生事業の一部生産拠点閉鎖

### 2015年度上期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)



\* 売上数量・構成には住宅カンパニーの売値含む

### 第1四半期総括

#### エレクトロニクス:

中国スマホ需要減速を受け、想定よりやや売上減

#### 車輦・輸送:

中国の高機能膜への生産ライン改良も寄与し、高機能品の拡販が進む

#### 住インフラ材:

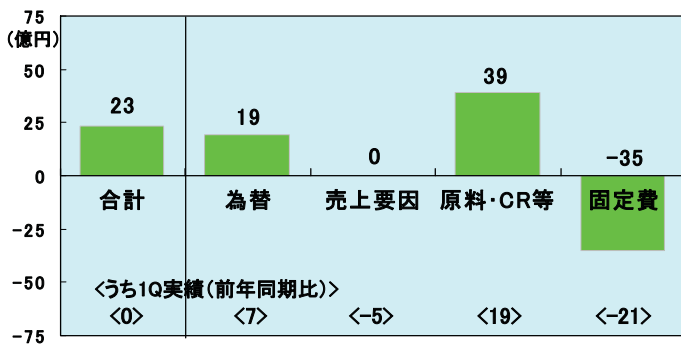
タイのCPVC新工場本格稼働(6月~)

#### ライフサイエンス:

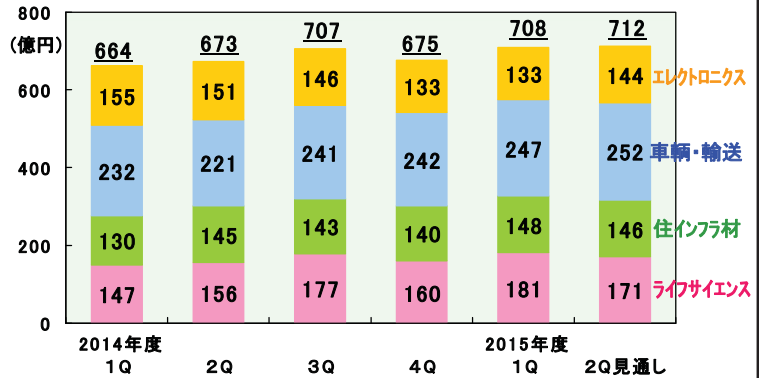
検査薬のグローバル展開が順調

### 2015年度上期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)

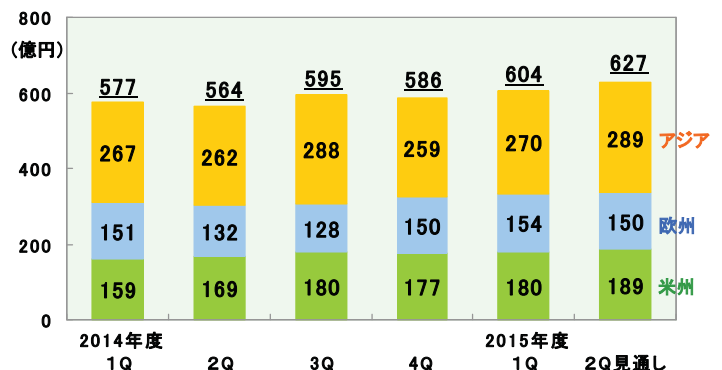
2014年度上期実績222億円 → 2015年度上期見通し245億円



### 戦略4分野売上高



### 海外売上高



### 第1四半期総括

◆ 2014年度下期から市場は緩やかな改善基調

#### ■ 新築住宅の1Q受注計画未達

- ソラー住宅志向の一時的停滞により、スマートハウス系戸建住宅の受注減少
- 分譲住宅は堅調、集合住宅は計画ほど伸ばし切れず

#### ■ 住環境事業は計画通り進捗

### 受注獲得施策

住宅受注棟数 \*前年同期比  
1Q 94%、2Q計画 103%、上期計画 99%  
住環境事業売上高  
1Q 93%、2Q計画 105%、上期計画 99%

### 1Qの課題

- ソラー住宅市場停滞のなか、“自給自足”訴求を徹底し切れず
- 分譲・集合住宅向け受注施策の効果発現遅れ

➡ 6月度には解消へ向け手応え

### 2Qの対策

#### コア戦略

■ 先進のスマートハウスを高いコストパフォーマンスで提供

#### 商品戦略等

#### ■ “自給自足スタイル”にフィットした商品・戦力強化

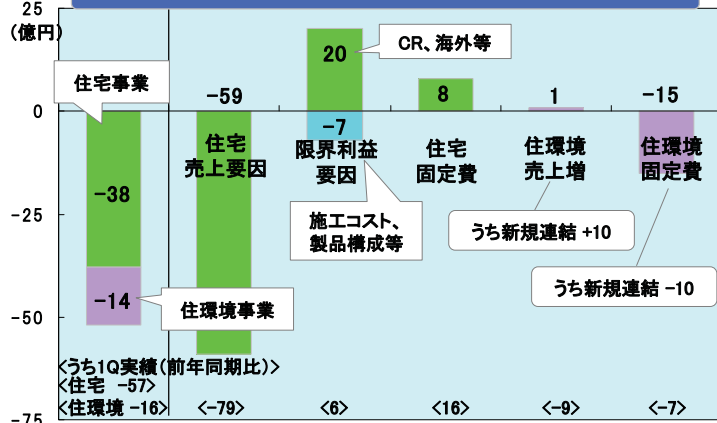
- 室内置き蓄電池発売(7月)、スマートハウス商品強化(8月)
- 新商品『スマートパワーステーションα』の出荷開始(8月)
- エネルギー自給自足化『GREENSHIFT!』リフォーム発売(7月)
- 『スマートハイムマスター』の増員

#### 販促等

戸建	集客増を狙い、全国でイベントを実施
分譲	新規自社土地物件の積極投入(1Q→2Q 32%増)
集合	全国専任販売体制(整備済)の効果発現
リフォーム	大型新材を複数投入(①エネルギー、②水廻り、③外装)

### 2015年度上期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)

2014年度上期実績 207億円 → 2015年度上期見通し 155億円



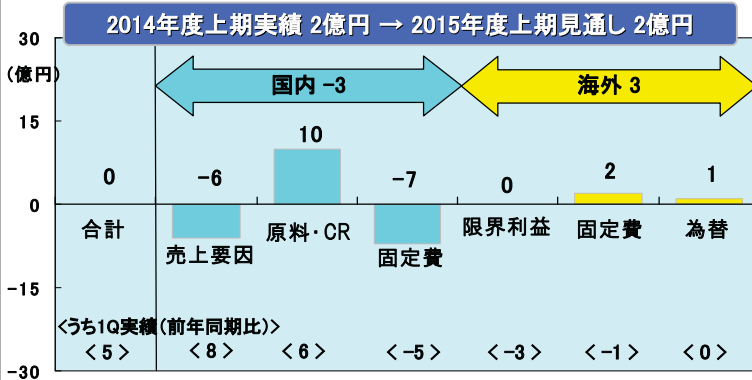
**国内事業**

- 官需・民需: 需要の回復に若干の遅れも、収益体質強化策の浸透により利益計画は達成見通し
- 期末集中型販売の是正継続

**海外事業**

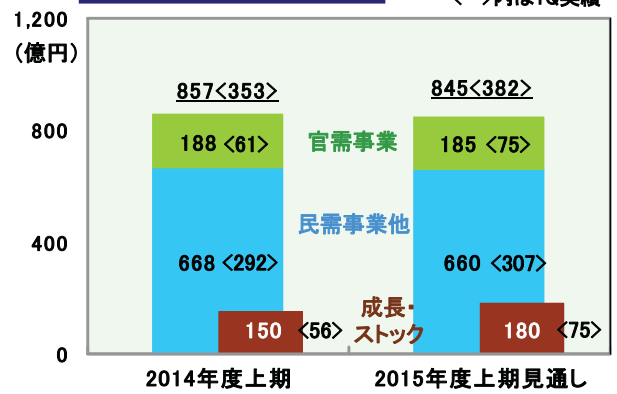
- 水インフラ: 中国景気減速に伴う需要環境変化により苦戦
- 管路更生: 欧州工場の一部閉鎖など、抜本的な構造改革に着手

2015年度上期見通し 営業利益要因分析(前年同期比)

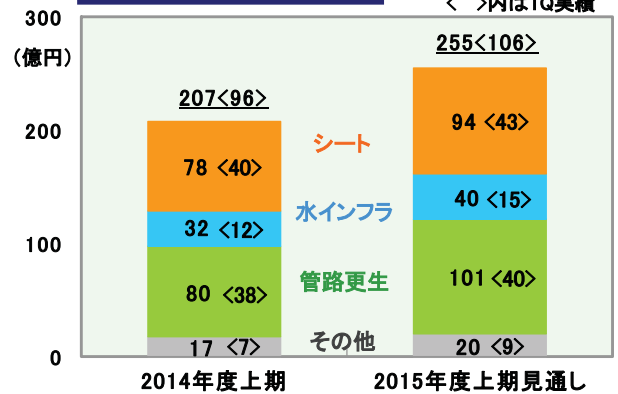


SEKISUI CHEMICAL GROUP

**国内売上高**



**海外売上高**



# 2015年度第1四半期決算内容

経営管理部長  
執行役員 長沼 守俊

## 連結対象会社数

	2015年3月末	2015年6月末	増減
連結会社	166社	169社	増加 5社 減少 2社
持分法会社	8社	8社	-

## 連結会社増減による影響額

(億円)

売上高	+9	ヘルシーサービス*1 SSC Thailand*1 S and L Specialty Polymers*1 等
営業利益	-4	

\*1 2015年度第1四半期より新規連結

## 損益概要

(億円)

	2014年度1Q	2015年度1Q	増減
売上高	2,559	2,412	-147
売上総利益	782	725	-57
売上総利益率	30.6%	30.1%	-0.5%
販売費および一般管理費	623	641	18
営業利益	159	84	-75
持分法投資損益	1	1	0
その他営業外損益	-1	15	16
経常利益	159	100	-59
特別利益	-	103	103
特別損失	1	4	3
税引前利益	158	200	42
法人税等	73	73	1
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	1	-2
親会社株主に帰属する四半期純利益	82	126	43

為替レート (期中平均)	米ドル	102円	121円	19円
	ユーロ	140円	134円	-6円

為替差損益 14

株式売却益

## 貸借対照表(資産)

(億円)

	2015年3月末	2015年6月末	増減
現金及び預金	872	929	57
売上債権	1,864	1,724	-140
棚卸資産	1,576	1,650	74
その他流動資産	350	395	45
有形固定資産	2,639	2,737	98
無形固定資産	341	372	30
投資有価証券	1,820	1,679	-142
投資その他の資産	218	193	-25
資産合計	9,680	9,678	-2

新規連結 69

 売却 -103、新規連結 -78  
時価評価 41

為替影響 62

## 貸借対照表(負債・純資産)

(億円)

	2015年3月末	2015年6月末	増減
無利子負債	3,696	3,577	-119
有利子負債	631	588	-43
<b>負債合計</b>	<b>4,327</b>	<b>4,165</b>	<b>-162</b>
資本金等	2,092	2,092	0
利益剰余金	2,652	2,702	50
自己株式	-218	-215	3
有価証券評価差額金	437	466	29
非支配株主持分	186	215	29
その他純資産	203	252	49
<b>純資産合計</b>	<b>5,353</b>	<b>5,513</b>	<b>160</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>9,680</b>	<b>9,678</b>	<b>-2</b>

 四半期純利益 126  
 配当金支払 -70

為替換算調整 50

## 連結キャッシュ・フロー

(億円)

	2014年度1Q	2015年度1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	-57	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	*1 123	*2 148
財務活動によるキャッシュ・フロー	6	-120
現金及び現金同等物の増減額	73	71
現金及び現金同等物の期末残高	586	711
フリーキャッシュ・フロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	4	118

\*1 定期預金の払戻による収入(純額)199億円を含む

\*2 定期預金の払戻による収入(純額)33億円と投資有価証券売却207億円を含む



## 減価償却費・資本的支出

(億円)

	2014年度		2015年度		増減	
	1Q実績	通期実績	1Q実績	通期見通し	1Q	通期
減価償却費	73	312	81	365	8	53
資本的支出	102	470	115	470	12	0

(億円)

	2014年度 上期実績	2015年度 * 上期見通し	増減	2015年度 上期従来計画
売上高	5,459	5,450	-9	5,530
営業利益	418	370	-48	385
経常利益	459	380	-79	390
親会社株主に帰属 する四半期純利益	289	310	21	245

\* 2015年度上期見通しの為替レート的前提は、119円/US\$、134円/ユーロ

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

## 1.住宅事業の主要データ

## 住宅カンパニー実績・計画について

		2015年度		2014年度		
		1Q	上期見通し	1Q	上期	下期
連結	売上高(億円)	942	2,350	1,167	2,493	2,448
	住宅	603	1,595	801	1,730	1,693
	建物	550	1,478	762	1,628	1,583
	土地	45	96	34	90	98
	住環境	339	755	366	763	755
	リフォーム	218	500	260	539	520
	インテリア・エクステリア	11	29	14	28	28
	不動産	102	209	89	188	200
その他	1.販売戸数(戸)	2,380	6,710	3,150	7,170	7,320
	戸建て	1,810	4,640	2,420	5,210	4,910
	ハイム	1,430	3,660	1,900	4,110	3,970
	ツーユー	380	980	520	1,100	940
	アパート	570	2,070	730	1,960	2,410
	2.主なデータ					
	単価<全国販社・戸建>(百万円)	30.4	-	30.0	30.2	30.4
	坪単価<全国販社・戸建>(万円)	79.7	-	79.1	79.2	79.6
	床面積(m <sup>2</sup> )	125.9	-	125.2	125.8	126.0
	展示場数(棟)	-	427	-	429	425
	営業マン数(人)	2,567	2,545	2,601	2,549	2,488
	建替え比率(%)	25%	28%	29%	29%	29%
	紹介契約比率(%)	38%	40%	36%	37%	38%

\*建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

## 2.受注状況

(単位:百万円)

	2015年度		2014年度			2013年度	
	1Q	上期見通し	1Q	上期	下期	上期	下期
期初受注残	204,300	-	232,000	-	222,400	211,900	244,000
伸び率	-12%	-	+10%	-	-9%	+13%	+24%
新規受注	87,311	207,400	89,955	209,943	195,011	248,426	211,995
伸び率	-3%	-1%	-14%	-15%	-8%	+16%	-6%
売上高	77,911	200,700	103,555	219,543	213,111	216,326	223,995
伸び率	-25%	-9%	+9%	+1%	-5%	+5%	+6%
期末受注残	213,700	211,000	218,400	222,400	204,300	244,000	232,000
伸び率	-2%	-5%	-1%	-9%	-12%	+24%	+9%

## 3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2015年度		2014年度		
	1Q	上期見通し	1Q	上期	下期
住宅着工戸数	223,337	443,000	218,834	441,367	439,103
上記での持ち家着工=A	69,336	150,000	70,951	143,342	134,879
当社販売戸数	2,380	6,710	3,150	7,170	7,320
当社戸建販売戸数=B	1,810	4,640	2,420	5,210	4,910
持ち家での当社シェア=B/A	2.6%	3.1%	3.4%	3.6%	3.6%

\*2015年度1Q以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見通し

## 4.高性能住宅仕様装着比率

	2015年度		2014年度		
	1Q	上期見通し	1Q	上期	下期
太陽光発電搭載	80%	82%	85%	85%	79%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	64%	65%	65%	65%	64%
オール電化	86%	87%	88%	87%	87%
快適エアリー	67%	68%	67%	66%	70%